区分4	基礎分野 科学的思考の基礎	授業科目名	法学	単位数	1単位 （20時間）
開講時期	2年　後期	担当教員	小丸　検造	担当教員の実務経験	(有)・無

◆実務経験の内容

日本赤十字社長崎原爆病院に臨床検査技師として42年間勤務。その内、医療機器安全管理責任者を10年以上経験した。医療機器には厚労省指定の高度管理医療機器や管理医療機器があり何れも薬事法に基づいた管理が必要である。また、検査技師としては、採血業務や検体採取業務、生体検査業務等を保健師助産師看護婦法に基づき実施した。

◆授業の目的・目標

病院に勤務する検査技師は、検体検査や生体検査を実施する上で必ず関係法規を理解しておく必要がある。特に採血や検体採取、生体検査は患者とのトラブルを避けるためにも学習が必要である。また、ホルマリンや有機溶剤などの劇毒物取り扱いは試験に合格した責任者が必要である。

◆授業の概要・授業方針

授業は関係法規の教科書に沿って実施する。場合によっては副教材を使用する。

◆テキスト・参考資料等

臨床検査学講座　関係法規　その他関係教材

◆成績評価の方法

後期試験（筆記試験）

授業計画		チェック欄
第1回	法の概念について	
第2回	臨床検査技師を取り巻く環境と法律の関わりについて	
第3回	臨床検査技師等に関する法律について	
第4回	医事法規等について	
第5回	薬事法規等ついて	
第6回	保健衛生法規等について	
第7回	予防衛生法規等について	
第8回	環境衛生法規等について	
第9回	労働衛生法規等について	
第10回	社会保障・福祉関連法規等について	